

国際園芸博覧会への参画の意義

2027年国際園芸博覧会協会理事・財務委員長
三菱重工業会長

宮永俊一

みやなが しゅんいち



2027年3月から9月まで旧上瀬谷通信施設跡地(神奈川県横浜市)を会場に開催される国際園芸博覧会の成功に向けて一層機運を盛り上げるべく、わが国政府ならびに国際機関、関係自治体、経済界等との緊密な連携のもと、われわれ2027年国際園芸博覧会協会では、鋭意準備を進めている。

国際園芸博覧会の趣旨

国際園芸博覧会の趣旨をわかりやすく伝え、多くの人々に親んでもらえるよう、正式略称を「GREEN×EXPO 2027」としている。

これは、「植物」「花」「緑」を総称する言葉であり、「自然」「環境にやさしい」「調和」という意味も持つ「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する博覧会「EXPO」

という語を掛け合わせることで、SDGsやGX(グリーン・トランスフォーメーション)の実現に貢献する一大事業として、これからの自然と人、社会のサステナビリティを追求し、世界中の人々と共有する場であることを表現している。

世界は今、温暖化の昂進により、様々な地域で気候変動や自然災害の増加、さらには生物多様性の喪失といった課題に直面している。

この「GREEN×EXPO 2027」は、市民、企業、行政等がこうした課題に真正面から取り組み、人と自然が共生しながら幸せの風景を創り出す、未来の姿を発信する絶好の機会と考えている。

国際園芸博覧会は国を挙げて取り組むナショナルプロジェクトであり、経済界が本博覧会

への参加を通して社会に貢献する側面もあろう。

多様な参画方法

2027年国際園芸博覧会では、様々な企業および団体等が参加できるよう、多様な参加の枠組みを計画および検討している(本誌23ページ参照)。

出展として、園芸品種や庭園など、花き園芸や造園技術を表現する「花・緑出展」と、五つのVillageテーマに沿って企業および団体のビジョンやテクノロジーを表現する場となる「Village出展」がある。

また、「協会展示やVillageへの協賛」「施設・運営協賛」「催事協賛」「広報協賛」など、広くメニューを検討中である。

加えて、「営業参加」「催事参加」「海外出

展協力」「寄附」「人材支援」なども用意しており、経済界、企業の皆さまの幅広い参画を期待している。

開催地横浜との縁

私が属する三菱重工業ひいては三菱グループの多くの企業は、これまで横浜と深い縁を結んできた。

三菱グループの創業者である岩崎弥太郎が、開港された横浜港を拠点として海外貿易を展開した。昭和の後期には、横浜市の「みなとみらい21計画」に協力するために横浜造船所の移転に応じ、新たに建設された横浜ランドマークタワーは、横浜のシンボルとなった。横浜は近代日本における文明開化の先駆けとして様々な産業、数多くの企業の発展に大きな影響を与えてきた。花・グリーンとの関わりも古く、江戸時代末期から明治時代にかけてキクの栽培が盛んに行われるとともに、横浜開港後は神奈川県の花でもある日本のユリが海外輸出され、大変な評判を呼んだと聞き及ぶ。このような地で、新しいグリーン万博を開催することについて、非常に大きな縁と意義を感じている。

国際園芸博覧会の資金計画

この2027年国際園芸博覧会であるが、令和3年(2021年)6月22日の閣議了解

「2027年国際園芸博覧会の開催申請について」において、国、関係地方公共団体、民間が協力してその準備を進めるものとし、会場運営費は適正な入場料の設定等により賄い、会場建設費については、建設費総額に占める補助対象事業の割合を3分の2程度とし、残余の部分は民間資金等により対応するものとされている。

国際園芸博覧会協会では、この資金調達を本格化させるため、民間に募る寄附等に関する事項を検討・推進するため、財務委員会を設置した。

本委員会には、各経済団体および企業等から推薦された者が委員として就任した。私は、横浜との縁もあり、同委員会の委員長に就任し、これから皆さまと一緒に、資金面から国際園芸博覧会を成功に導きたいと考えている。

寄附へのご協力をお願い

国際園芸博覧会協会では、会場建設費の確保に資するため、民間からの寄附を募ることとしており、財務委員会として、広く経済界に協力を呼びかけている。なお、寄附金は指定寄附など一定の税制優遇措置が講じられていることを申し添えたい。

今後、開催準備の本格化および機運醸成のため、経済界の皆さまの一層のお力添えを賜りたく、特段のご理解とご支援をお願いしたい。

【寄附金に関する詳細について】

詳しくは協会ホームページをご参照ください。

「協会HP」→「協会情報」→「寄附のご案内」

<https://expo2027yokohama.or.jp/association/donation/>



〈寄附のお手続きに関する問い合わせ先〉

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 財務部 資金計画課

所在地：〒231-0013 横浜市中区住吉町1丁目13番地 松村ビル本館

電話番号：045-307-2030

メールアドレス：shikin@expo2027yokohama.or.jp